

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験(社会実験)の実施について ～札幌都心部の円滑な道路交通確保に向けた現地実証実験が採択されました～

国土交通省道路局において、平成30年4月に道路に関する新たな取り組みの現地実証実験(社会実験)の実施地域を公募[※]した結果、北海道開発局管内から下記の実験が採択されましたので、お知らせします。

※国土交通省道路局では、道路に関して、法令等の改正につながるもの、先進的・斬新な施策について、当該施策を本格実施するに当たり、現地で市民等の参加のもと、効果や影響を確認するため、場所と期間を限定して試行・評価する現地実証実験を公募により平成11年度から実施しております。

記

■実験名称

道路空間の利活用と民間活力活用による持続可能な観光貸切バス停車のエリアマネジメント
実証実験

■実験概要

- ・ 札幌都心部では観光貸切の駐停車により、円滑な道路交通が阻害されているため、道路空間と既存商業施設の一体的利用により観光貸切バス乗降所とバス待合所を設置
- ・ 乗降所には送迎オペレーション機能(バス運転手に駐車場等の案内誘導、バス待ち観光客のバスへの誘導)を付加
- ・ バス待合所での周辺観光スポット情報の発信

■申請団体

北海道札幌市

○ 社会実験については、国土交通省(本省)のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311
建設部道路計画課 松本(内線5355) 青木(内線5365) 上村(内線5845)



北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>